



2学期が始まり、1か月が経過しました。高等部が4年ぶりにうどんエキスポに参加するなど、昨年に比べると、外に出る活動を行うことができるようになり、学習活動が広がってきました。この後は、稲陽祭や就労促進フェア、作業学習週間、後期実習など様々な行事や学習が続きます。体調管理に気を付けながら、いろいろなことにチャレンジしていけるよう支援していきたいと思います。

アンテナショップの紹介

本校では、中学部・高等部の生徒が進路学習の一環として、また作業学習製品の販売とPRの場として、地域の店舗をお借りしてアンテナショップを運営しています。中学部では、2つの作業班から代表4名で組織した「い〜な・は〜とふるプロジェクト」を中心に計画を立て、納品や販売活動を行っています。高等部では、2年生を中心として、製品の発注や実際の店舗での商品の陳列や販売、PR活動を行っています。各作業班では、納品に向けて計画的に作業学習製品を製作したり、売り上げの状況やお客様のアンケートから、製品の工夫を行ったりしています。

中学部では道の駅おがち「小町の郷」で作業学習製品の納品と販売会を行っています。9月に1回目の販売会を行い、自分たちが作った製品を直接お客様に売ること、喜びを感じながら取り組みました。チラシ配りや会計、館内放送など、役割を分担しながら、「いらっしゃいませ」と元気に声を出して販売できました。

2回目の販売会は11月17日に行う予定です。



高等部では、イオンスーパーセンター湯沢店、道の駅うご「端縫いの郷」の2か所でアンテナショップを運営しています。今年度は、2年生全員で路線バスを利用して各店舗に出向き、運営活動を行っています。作業学習班と連携しながら、製品の発注や商品管理、各店舗での在庫確認や商品の陳列、PR活動など、運営に関わる様々な活動に取り組んでいます。運営活動全体を通して、自分たちの“気付き”を次の活動に活かして、よりよい活動になるよう工夫しています。是非、商品を手にとって、ご覧になってください。

